

自己評価報告書

平成23年 3月31日現在

機関番号：32617
 研究種目：基盤研究（C）
 研究期間：2008～2011
 課題番号：20530475
 研究課題名（和文） アメリカ合衆国における移民労働者組織化と「社会運動ユニオニズム」に関する調査研究
 研究課題名（英文） Research on the Organizing of Immigrant Workers and “Social Movement Unionism” in the United States
 研究代表者
 山田 信行（YAMADA NOBUYUKI）
 駒澤大学・文学部・教授
 研究者番号：80287002

研究分野：社会学

科研費の分科・細目：社会学・社会学

キーワード：労使関係、移民、労働運動、アメリカ、世界システム

1. 研究計画の概要

本研究においては、アメリカ合衆国カリフォルニア州をフィールドに設定し、とりわけサービス産業において移民労働者の組織化を積極的に進めているローカル組合、労働者センター（worker center）および労働NGOを対象にしてインタビュー調査を行い、グローバル化のもとにおける労使関係の変化の一端を明らかにしたい。その際、調査研究のポイントとなるのは、以下の諸点である。すなわち、①移民労働者の社会的ネットワークが労働組合や「労働者センター」にどのように、またどの程度動員されているのか、②そうしたネットワークが動員されているとすれば、労働組合および労働者センターにどのような影響を与えるのか、③労働者組織のトランスナショナルな連携はどの程度進められているのか、またそれは移民労働者のネットワークとどのように関連しているのか、という点である。

2. 研究の進捗状況

2008年度以来、毎年夏期休暇を利用して、3～4週間程度、アメリカ合衆国に出張して集中的にインタビュー成果を実施してきている。その結果、当初の課題に即した成果が獲得されつつある。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

現在までに、以下のような知見が得られている。

(1) 社会運動ユニオニズムにおいて移民労働者が組織されていく際には、移民の社会的ネットワークが動員されていることが明

らかになった。ローカル組合や労働者センターのオーガナイザーは、いわゆる「リーダー」を組織し、実質的にはそうした「リーダー」によって移民労働者の組織化が進められている。

(2) ローカル組合と労働者センターにおいては、それぞれにおけるオーガナイザーと「リーダー」との関係のあり方や移民の社会的ネットワークの動員のあり方が異なっている。

(3) 労働NGOは、労働組合の活動と様々な市民団体とを架橋して「フォーラム」を形成する役割を担っており、労働運動の活性化に寄与している。

(4) 労働者センターは、反スエットショップ運動の一環として、大学研究者なども関わる実態調査活動を行うとともに、移民労働者に実際の調査を担当させることによって、彼（彼女）らの「意識化」あるいは「主体化」も促進している。

(5) サンディエゴ地域においては、小規模ながらも労働NGOによる不法移民の支援活動やメキシコ国境におけるマキラドーラ労働者に対する支援活動が行われており、トランスナショナルな連帯活動が確認される。

4. 今後の研究の推進方策

2011年度は最終年度なので、サンディエゴ地域を中心に、これまでの調査を補足するインタビュー調査を行い、経験的知見の提示を中心とした報告書の作成を行う。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計3件)

- ①山田信行「NGO とフォーラム型労働運動ーサンフランシスコ・ベイエリアの事例から」『駒澤社会学研究』42号、31-57頁、2010年、査読無
- ②山田信行「『反システム運動』としての労働運動ー『反システム性』の意味と所在」『駒澤社会学研究』41号、7-31頁、2009年、査読無
- ③山田信行「移民労働者に対する組織化と支援活動ーサンフランシスコ・ベイエリアの事例から(上)・(下)」『労働法律旬報』1680、1682号、32-38頁、40-47頁、2008年、査読無

〔学会発表〕(計3件)

- ①山田信行 “Double Movement through the Commodification of Labor: The Implication and Effects of Organizing Immigrants in the Core” International Sociological Association World Congress in Gothenburg, Sweden, 2010年7月13日
- ②山田信行「ネットワーク組織と労働 NGOーサンフランシスコ湾岸地域の事例から」社会政策学会、2009年10月31日
- ③山田信行 “Immigrant Workers and Social Movement Unionism: A Case of San Francisco Bay Area” International Industrial Relations Association World Congress in Sydney, Australia, 2009年8月26日

取得年月日 :
国内外の別 :

〔その他〕

ホームページ

<http://www.komazawa-u.ac.jp/~kika/ku/profiles/1205010.htm>